

報道関係各位

2026年3月23日  
株式会社サンシャインシティ

池袋のまちなかを“子どもの遊び場”に。産官学民20以上の団体がつくる  
「遊び×サステナブル」な体験価値を提供

## IKEBUKURO LIVING LOOP × Sunshine City PLAYPARK

4月4日(土)・5月2日(土)・6月6日(土)・10月30日(金)～11月1日(日)  
各日11:00～16:00 ※荒天中止

サンシャインシティ(東京・池袋)は、地域の子どもたちが自由に楽しく遊びながらサステナブルについて学ぶことができるイベント「IKEBUKURO LIVING LOOP × Sunshine City PLAYPARK(イケブクロリビンググループ × サンシャインシティプレーパーク)」（以下、「プレーパーク）」を4月4日(土)・5月2日(土)・6月6日(土)・10月30日(金)～11月1日(日)に開催します。



過去開催の様子

本イベントは、“リビングのように居心地の良いまちなか”を目指すプロジェクト「IKEBUKURO LIVING LOOP(イケブクロリビンググループ)※」のサブ会場として開催されます。東池袋エリアの活性化と回遊性向上を目指して行政や地域団体、教育機関、企業らの産・官・学・民の20を超える団体と連携し、子どもたちがの造力を育むワークショップや、身体を動かすスポーツコンテンツなど、子どもたちの好奇心を刺激するコンテンツを集めました。

近年、都市部では子どもがのびのびと遊べる場や、家庭環境等に左右されにくい“体験”の機会づくりが課題として指摘されています。プレーパークは、地域のさまざまな担い手と連携し、商業施設とまちの公共空間を活用して、子どもたちに「遊ぶ」「学ぶ」「出会う」を同時に提供する取り組みです。

### ※「IKEBUKURO LIVING LOOP(イケブクロリビンググループ)」とは

池袋のまちなかをリビングのような居心地の良い空間にすることを目的に、2017年にスタートした取り組み。グリーン大通りをメイン会場として、池袋の公園や歩道で、マーケットやワークショップ、ライブパフォーマンスなどを開催。「まちなかリビングのある日常」をコンセプトに、まちなかをめぐりながら楽しめる、そんな日常の風景を池袋を利用する方々と育んでいきます。

公式ウェブサイト：<https://ikebukuropark.com/livingloop/>



※2024年グッドデザイン賞において「グッドデザイン・ベスト100」に選出、地域社会の持続的発展や経済の活性化に特に寄与するデザインであると認められ、「グッドフォーカス賞[地域社会デザイン]」(日本商工会議所会頭賞)も受賞。

## 開催概要

名称：IKEBUKURO LIVING LOOP × Sunshine City PLAYPARK

期間：4月4日(土)・5月2日(土)・6月6日(土)・10月30日(金)～11月1日(日) 各日11:00～16:00 ※荒天中止

場所：サンシャインシティ 1F 南入口前広場

料金：無料 ※一部有料コンテンツあり

公式ウェブサイト：<https://sunshinecity.jp/file/official/playpark/>



※状況により、内容・スケジュールが変更になる場合がございます。※画像はすべてイメージです。



## プレーパークとは・・・？

プレーパークはサンシャインシティが実施するファミリープロジェクトの一環として開催しています。

豊島区では“子どもたちの遊び場”へのニーズが高いことから、アート・スポーツ・工作・ステージショーなど、**子どもの“やってみよう！”を集結し、“自由に楽しく遊びながら学べる場”を目指します。**

産・官・学・民の各分野から20を超える団体が集まり、さまざまな子どもたちの遊びを創出しています。

### ■ Sunshine City FAMILY project

サンシャインシティが、ファミリーにとってよりいっそう“楽しく”“居心地よく”“安心して”過ごせる場所になるために、様々な取り組みを行うプロジェクトです。直近のリリースはこちら→ <https://x.gd/wiulv>



### 子ども家庭庁でも重視される“体験格差の是正”

#### 多様な遊びや体験、活躍できる機会づくりが求められている

体験格差とは、子どもが学校外で習い事・旅行・自然体験・文化活動などの機会を得られるかどうか大きな差が生まれてしまう問題です。原因には家庭の経済状況だけでなく、身近に体験の場があるかどうかといった地域環境の違いも関係しています。子ども家庭庁は「遊びや体験活動は、子ども・若者の健やかな成長の原点である。」と示しており、**子どもへの多様な遊びや体験、活躍できる機会づくりが求められています。**(※)

サンシャインシティは、大型複合施設として子どもから大人までさまざまな人が集まる場所です。この特徴を活かし、誰でも気軽に立ち寄れて、ファミリー層をメインに賑わいを生み、思い出を作ってもらう場として「プレーパーク」を開催しています。

※出典：子ども家庭庁「子どもまんなか実行計画2025」（令和7年6月）<https://x.gd/aXjGL>

## 2025年度の出店事例

サムライアクション体験 -A&Cスタジオことのは



サムライアクションを間近で体感できる殺陣（たて）パフォーマンスのステージショーを開催。さらに、ワークショップでは実際に殺陣の動きを体験できるプログラムも実施。普段なかなか触れる機会のない“サムライの所作”を、楽しく学びながら体験いただける機会となりました。

殺陣パフォーマンスやサムライアクション体験、子どもたちが自らアイデアを出しながら行うマルシェ、キャラクターグリーティングなど、様々なコンテンツを展開します。

海といのちを守ろう！エコワークショップ  
-ブランディングポート×千葉商科大学



「すべての若者に“自分ブランド”な生き方を」大学生のキャリア支援やプログラム開発を行うNPO法人ブランディングポートのサポートのもと、千葉商科大学の学生たちが自ら考えたテーマとワークショップで子どもたちの学びに繋げるプログラムを作り上げました。

### 担当者コメント（株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 左から澤田・片野・川原）



サンシャインシティは多くのファミリーが訪れてくださる施設です。“楽しく学びながら遊べる”いわば子どもたちの「自由な遊び場」としてプレーパークを開催しておりますが、毎回様々な出店者による多種多様なコンテンツを通じて、お子さまたちの発見やひらめきに繋がったり、想像力を掻き立てるにぎやかな場所になっていると感じます！

ぜひふらっと気軽に立ち寄ってみてください。お子さまの新たな一面が見られるかもしれません。本イベントが、ご家族の皆さまにとって思い出の1ページとなるきっかけとなれば幸いです。

※状況により、内容・スケジュールが変更になる場合がございます。※画像はすべてイメージです。

報道関係者様からの  
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・大木・藤村・小山・大浦  
TEL.03-3989-3329（平日9:30～18:00）FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部5局2部 内山・志野・高橋  
TEL.03-6260-4861 sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp